静岡市人材養成塾 地域デザインカレッジ2013 「社会を変えるまちみがきプロジェクト」一般コース

チーム茶娘

# 静岡茶の需要拡大

一 学生・20代~30代女性の消費量を伸ばす ―

#### ペットボトルニーズの背景

若年層の急須率が低く、ペットボトルの率がどの世代もある程度高いのは、食事・おやつの時、喉が渇いた時に<u>気軽に</u>飲めるからではないか。

1日の大半を過ごす場所(家庭や職場、学校等)で、 飲みたい時に手軽に飲める ペットボトル茶が望まれている。

# ニーズと目標を融合すると…





静岡茶の 需要拡大 ペットボトル茶のような 手軽さを売りに 静岡茶を広める

ニーズ層をペルソナ分析

#### 新たな解決策として…

手軽に 本格的な お茶を

静岡茶の粉末を、 ペットボトルで飲む

新たな文化の提案

急須より 簡単

茶業まるごと

いつでもできたて

ホットでも アイスでも

自宅で湯のみやカップ、水筒・タンブラーでも飲める!

#### ニーズがあるか、新たなニーズとなりうるのか、 確認するために…

スティック状の粉末茶を水のペットボトルとともに配布し、飲用の提案及びアンケートの実施



- □ 配布時期 2013年12月14日(±)~12月23日(月·祝)
- □対象 … 学生・20代~30代女性を中心に
- □配布場所
  - 市内各所(街頭や知人経由)
  - 市内大学(静岡大学、静岡県立大学、常葉大学)
- □配布件数 --- 200件



### ニーズ層の特徴



緑茶を「毎日1杯」~「ほとんど飲まない」



働く女性、女子大生(働く男性も可能性有)



一人暮らし



お弁当・お惣菜・外食が多い(5割以上)



急須をほとんど使わず、ペットボトルをよく使い、 水筒やタンブラーも持っている。

平均で毎日1.7杯飲む回数が増える!

### 課題解決策

溶けにくい 粉っぽい だまになる

スティックの ゴミが 気になる

ペットボトル のロが狭い 溶けやすい形態にするモノ

お湯での飲用提案

大袋や携帯用詰替容器の普及モノ

外より内で使用する提案 コト

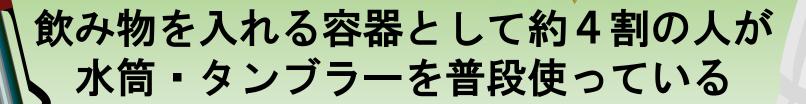
ペットボトルの口を大きくするモノ

既存の容器を使った飲用提案

モノ 十 コト 両面からのアプローチ

# 新たな展開

職場や 学校で 外出· 昼食時 喉が 渇いた時



#### 水筒・タンブラーで粉末茶を飲む

粉末茶×ペットボトルの課題解決にも

ペットボトルの口が 小さいので入れづらい

ペットボトルを振る行為や 音が恥ずかしい 安定した場所がないと 入れづらい

溶けにくい、泡立つ

スティックのゴミが出る

# 数年後の目標

静岡粉末茶の二一ズ調査を市内外・県外に拡大し、試行。 静岡粉末茶が日常の飲用や食用に繋がっていく。

緑茶を「毎日1杯」~「ほとんど 飲まない」層が毎日1.7杯に!

緑茶を「全く飲まない」層 が毎日O杯から1杯に!

女子大生・20代~30代の働く女性の静岡茶消費 毎日2杯

静岡市 約90,000人、年間約33t /静岡県 約298,000人、年間約109t 全国 約10,640,000人、年間約4,324t

#### 男子学生・20代~30代働く男性の静岡茶消費 毎日2杯

静岡市 約96,000人、年間約35t /静岡県 約405,000人、年間約148t /全国 15,690,000人、年間約5,727t

粉末茶に限らず全国展開し、

全国男女合計で年間10,051t 静岡茶生産量の約30%!!

最終目標:静岡茶(茶葉)の需要拡大